

海外安全対策情報
2024年7月～9月

在オークランド総領事館

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

(1) 一般治安関係

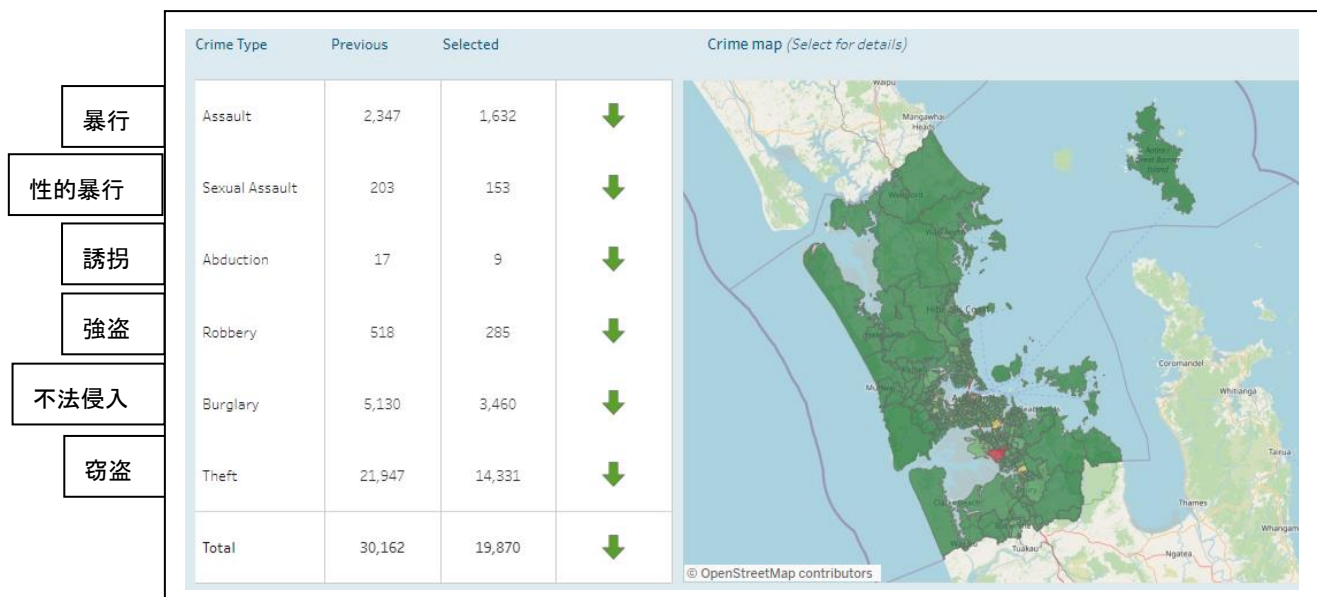
NZでは、強盗（店舗に自動車で突っ込み強奪する「ラムレイド」を含む）や侵入窃盗（空き巣など）、車上ねらいや繁華街での暴行事件が多く発生しているため、十分な防犯対策が必要です。また、犯罪組織（いわゆるギャング）の抗争もしばしば勃発しており、これらに巻き込まれることのないよう、繁華街等では特に注意してください。また、電話やメールで給付金などを装ってお金を騙し取る特殊詐欺が多発していることから、十分に注意してください。このほか、覚醒剤（メタンフェタミン）等の薬物犯罪が社会問題化していますので、留意してください。

9月3日、NZ 保安情報局（NZSIS）は、国民に国家安全保障上の脅威について知らせることを目的として、安全脅威環境評価年次報告書（2024）を発表しました。今回の報告書では、外国の干渉、スパイ活動、内部脅威、暴力的過激主義のリスクについて取りあげています。特に、民間企業や研究団体を標的とし、研究や商業情報を狙う経済スパイや、欺瞞的、腐敗的、強制的手段を用いて、主権や民主主義、社会的結束などの国益を脅かす外国の干渉について、具体事例を挙げながら注意を喚起しています。

<https://www.nzsis.govt.nz/assets/NZSIS-Documents/New-Zealands-Security-Threat-Environment-2024.pdf>

(2) オークランドの犯罪傾向

2024年7月～2024年9月のオークランド市の犯罪傾向についてオークランド警察は次の通り発表しています。



注：表の中の Previous と記された件数は、昨年同時期の事件件数です。

(3) 最近の犯罪等

詳細はニュージーランド警察 HP をご覧ください。

<https://www.police.govt.nz/news/districts>

ア 詐欺・サイバー犯罪

- タウランガ市において、QRコード付きの小包が送りつけられ、QRコードを読み取ると携帯電話から銀行口座のアクセス情報や個人情報が盗まれる事件が発生した。送り主などに見に覚えの無い荷物などを受け取った場合には、開封したり安易にQRコードを読み取ったりせず、警察（105）へ通報する必要がある。

イ ヘイトクライム

- オークランド市内において、バスの中でアジア人乗客に対して罵った45歳の女が逮捕された。過去にも同様の事件が発生している。
- オークランド市にあるクラウン・プラザ・ホテル内にあるトイレで、アジア人旅行者の子どもが1人で利用したところ、同年代の子どもにトイレに閉じ込められ、頭と顔を殴られる事件が発生した。
- 9月2日、オークランド市クイーンズトリートを歩いていた女性が、後ろから近づいてきた女にスカーフをむしり取られ、「自分の国へ帰れ」などと罵り、殴る蹴るの暴行をし、物を盗んで逃走する事件が発生した。

ヘイトクライムに関する通報は、2022 年 1 月～2024 年 7 月の間に 9,351 件受けているが、3 分の 1 以上がアジア系人種（それ以外には 8.9%が有色人種、7.2%がマオリ人）がターゲットになっており、オークランドにおける被害件数は 3,700 件以上に及ぶ。

ウ 違法薬物に関する犯罪

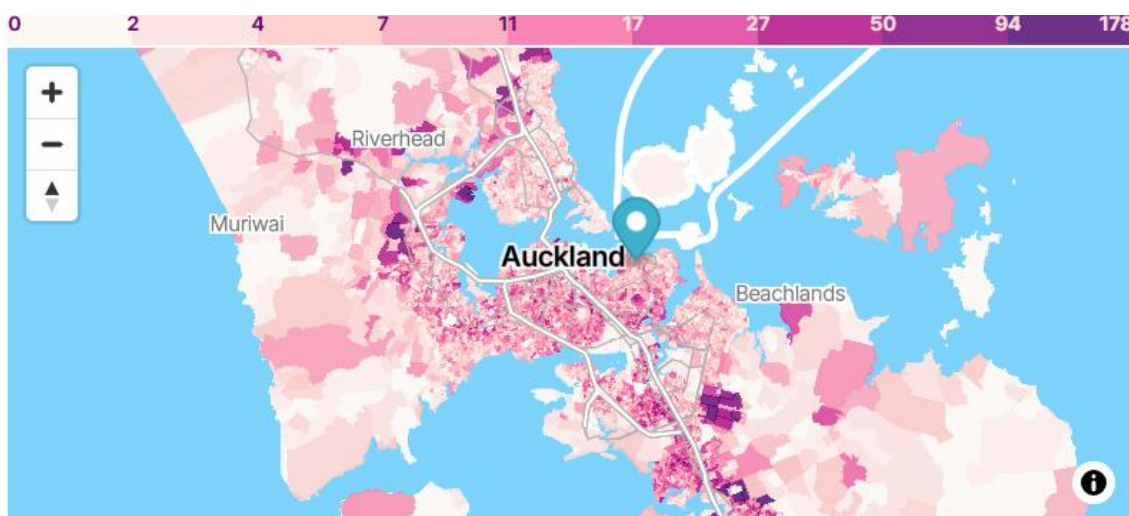
- ヘラルド紙は、税関の報告書を引用し、組織犯罪の増加に伴い、港湾や空港関係者が関与する内部脅威が増していると報道した。犯罪組織は、高度な暗号化デバイスと追跡機器により貨物を監視しており、前科がなく、システムへの知識や制限区域へのアクセスを有する人を積極的に勧誘している。これまで、NZ 警察巡査がギャングに情報を売っていた事件や、港湾監督官が輸送コンテナに隠された麻薬密輸に関与した事件、NZ 航空の手荷物検査取扱者が覚せい剤密輸に関与したことなどの事件などが発生している。メキシコやアジアのギャングが、クック諸島、トンガ、フィジーに拠点を設立することを企図している点も懸念されている。本年上半期、国境で押収された違法薬物は総計 2.3 トンであり、メタンフェタミン（806kg）、MDMA（392kg）、コカイン（340kg）が含まれている。
- NZ 警察は、オークランド市中心部を拠点として、メタンフェタミンの輸入・販売を行っていた犯罪組織を取り締まり、タウランガ港にて荷揚げされたコンテナのメタンフェタミン（180kg、末端価格は約 6,300 万 NZD 相当）を押収し、3 名を逮捕したと発表した。押収されたメタンフェタミンは全てメキシコ産であり、メキシコの麻薬組織（カルテル）との関係性について調査が継続している。
- NZ 警察は、2 年にわたる国際規模の捜査の結果、オークランド市内全域で 17 件の家宅捜索を実施し、違法薬物や約 400 万 NZD の資産及び現金約 50 万 NZD を押収し、12 人を逮捕したと発表した。
また、NZ 税関が米国の法執行機関と協力して、メタンフェタミン（183.5kg）、液体メタンフェタミン（29ℓ）、プソイドエフェドリン（35.8kg）、MDMA（16.7kg）を押収し、男 9 人と女 3 人を逮捕したと発表した。
- NZ 警察は、オークランド・シティ・ミッション（生活困窮者支援団体）に寄付されたリンダ・キャンディー（パイナップル味）にメタンフェタミンが含まれていたことが判明し、違法薬物が輸入されたものと見て捜査していると発表した。現在、3 人が食後に体調不良となり治療を余儀なくされたところ、リンダ・ブランドのキャンディーを持っている人は、警察に通報してほしい。今まで 75 個が発見され、44 個が回収されたが、現時点ではこれらのキャンディーの流通はオークランド地域のみと見られる。

エ その他の犯罪

- ヘラルド紙は、オークランド市ウェストミアにおいて、車売買の目的で集合した場所で現金の要求や暴行を受けた事件が発生したと発表した。その後、誘拐及び強盗の容疑で逮捕された。
- ノースランド警察は、偽の警察車両に乗っていた 17 歳の男を逮捕し、青少年対策本部へ書類送検したと発表した。その男は、夜間に偽の警察車両を利用して、1 人で運転している女性を停止させていたが、危害などはなかった。
- ヘラルド紙は、タウランガ市において、未成年の少年を装った自警団がネット上で小児性愛者に近づき暴行する様子を撮影、ネット上に投稿するなどの事件が発生し、警察が調査していると発表した。NZ 警察は、関連情報を警察（105、111）に提供してほしいとしている。児童虐待や性的虐待を受けたときは、警察または以下の機関に相談することができる。
 - Kidshealth.org.nz
 - [Safe to Talk](https://www.safetotalk.nz/): 0800 044 334; Text 4334; Email support@safetotalk.nz
 - [Male Survivors Aotearoa](https://tautokotane.nz/) (<https://tautokotane.nz/>)
 - [Mosaic - Tiaki Tangata](https://www.mosaic-tiaki.org/): 0800 94 22 94 (available 11am-8pm)
 - [Safe Network](https://www.safenetwork.org.nz/): 09 377 9898
 - [WellStop](https://www.wellstop.org.nz/): 04 566 4745
 - [STOP](https://www.stop.org.nz/): 03 353 0257
- ヘラルド紙は、オークランド市内において、バス内で、若い男女グループに 2 人の若い女性が襲われ、負傷し強盗に遭った事件が発生したと発表した。
- NZ 警察は、オークランド市やその他地域において偽造紙幣が流通しているため、紙幣を受け取る際には、「注意して見る、触って確かめる」などに注意するよう呼びかけている。

参考：偽造紙幣や硬貨の見分け方に関する NZ 準備銀行 HP
[How to spot a fake banknote or coin](https://www.reservebank.govt.nz/en/notes-and-coins/spot-a-fake) - Reserve Bank of New Zealand - Te Pūtea Matua (rbnz.govt.nz)
- ヘラルド紙は、NZ 国内において過去 4 年間に住居をターゲットにした盗難事件が 182,379 件報告されていると発表した。これは 12 分に 1 件の頻度であり、以下のとおり、特定地域に集中している。事件解決に至ったのは僅か 11,738 件 (6.4%)。それ以外に未解決事件が 161,933 件 (89%)、容疑者が特定されるも告発までに至らなかった事件

が 1,195 件。最近公表された調査では、昨年 N Z 警察に通報された件数は 43%に過ぎず、実際の盗難件数は 400,000 件に及ぶと推測される。



Most burgled neighbourhood

	CITY	SUBURB	NEIGHBOURHOOD
1	Auckland	Takanini South	Awakeri Wetlands
2	Auckland	Takanini South	Addison
3	Auckland	Ardmore	Keri Hill
4	Hamilton	Newstead	Greenhill Park
5	Auckland	Hobsonville East	Scott Point
6	Auckland	Takanini South	McLennan
7	Hamilton	Sylvester	Borman Road
8	Auckland	Massey West	Cardinal West
9	Auckland	Takanini South	Sunline Estate
10	Tauranga	Pyes Pa	The Lakes

最も件数の多いアワケリ・ウェットランズでは、過去 4 年に 178 件の通報があった。同地域の住民によると、屋外に置いていた靴が盗まれたり、留守かを確認するために適当な名前を呼びながら玄関をノックするなどの事件が頻発している。

- ヘラルド紙は、6 月 30 日付の法務省の発表を引用し、5 年前と比較して昨年起訴された人数は減少したが、5 年前よりも 1 人当たりの起訴件数は増加したと報じた。昨年の傾向としては、10～16 歳による犯罪の増加が顕著であり、特に窃盗事件が最多となっている。NZ 法務省が 6 か月毎に発表する犯罪等のデータは次のとおり。

<https://www.justice.govt.nz/justice-sector-policy/research-data/justice-statistics/data-tables/>

2023 年度には、約 5 万人が有罪判決を受けており、前年からは 4%増加したが、5 年前よりは 16%減少している。

オ 日本人が巻き込まれた案件

- 学校のロビーにあるテーブルに鞆を置いて5分ほど席を離れた隙に鞆が盗まれた。
- 公共の電動スクーターを利用した際に、荷物をスクーターに忘れたことに気づき、4時間後に戻ったが、スクーターも荷物も消えていた。
- 内国歳入庁（Inland Revenue Department、IRD）の職員を装う者から電話があり、要求に応じ、WhatsAppで個人情報を送ったところ、銀行口座からお金が引き落とされた。
- Facebookで求職活動したところ、入金額が倍になると聞いて、仮想通貨による支払いに応じ、詐欺にあった。
- 入居場所のオーナーから盗撮被害に遭った。
- ロトルア市内の公園を1人で歩いていたところ、2人組の男が殴り掛かってきて、携帯電話の盗難にあった。
- ノースショア地区において、カージャックに遭い車を奪われた。その後犯人は逮捕された。

2 テロ・爆弾事件発生状況

現在、ニュージーランドのテロ脅威度は低レベル(Low)となっています。

[参考：テロ脅威度評価]

Likelihood assessment	Threat level
Terrorist attack is expected	EXTREME
Terrorist attack is assessed as highly likely	HIGH
Terrorist attack is assessed as feasible and could well occur	MEDIUM
Terrorist attack is assessed as a realistic possibility	LOW
Terrorist attack is assessed as unlikely	VERY LOW

3 日本企業の安全に関する諸問題

特に認知されておりません。

以上